

V. 家族の中の神話

A タンタロス家

- ・ タンタロス(リュディア王)
何らかの罪によって Tantalizing な(じらす)罰を受ける
(神の秘密を漏らした、神の食物を人に供した、子を料理して神に供した?)
→神に近い者だが破壊者 (Ap. 178 など)
- ・ ペロプス(その息子、ニオベの兄弟)
料理されたが美しくなって蘇った
オイノマオスとの競争(神馬と競うが策略で勝つ)
ミュルティロスの呪い
ピサの王権につく →輝かしい勝利となったが、いわくつき
- ・ アトレウスとテュエステス(ピッテウスの兄弟たち)
王権争い(アエロペの姦通、金の羊毛、太陽の逆行)
アトレウスが子の肉を食わせる(姦通の復讐)
テュエステスが息子(娘に産ませた子)アイギストスに復讐を託す
→テュエステスの「距離を置くべき者との道を踏み越えた密接さ」
- ・ アガメムノン(アトレウスの息子)
妻に裏切られ殺される
オレステスが復讐するが、狂気とエリニュエス(復讐女神)たちにとりつかれる →無罪判決
タウリスの木像を奪って狂気から救われる
→復讐の情のしぶとさ、不和の夫婦の子の立場の難しさ(dilemma, アテナの vote)
- ・ メネラオス(アトレウスの息子)
妻の裏切り
放浪中にエジプトで真のヘレネ発見という話も
二人でエリュシオンへ →ヘレネはゼウスの娘だから特別か?
Od. 4. 219-32:ヘレネは秘薬も持っている(魔女性)

(次頁: タンタロス家系図)

次回 テーバイ王家
Apollod. 127. 4-37
Bulf. 170-72, 240-43

